

青北進路 NEWS

2019年6月5日(水)
青森北高等学校
進路通信
第2号

第1回進路志望調査結果(3学年) ……国公立志望やや減、専修学校志望倍増

	前年度(平成30年4月)		今回(平成31年4月)	
	人数	(%)	人数	(%)
国立大	34人	(14.5%)	35人	(14.8%)
公立大	48人	(20.5%)	38人	(16.1%)
私立大	58人	(24.8%)	67人	(28.4%)
国公立短大	0人	(0.0%)	1人	(0.4%)
私立短大	13人	(5.6%)	16人	(6.8%)
専修学校等	22人	(9.4%)	47人	(19.9%)
就職	57人	(24.4%)	31人	(13.1%)
未定	2人	(0.9%)	1人	(0.4%)
合計	234人		236人	

現3年生の国公立大学志望者は73名で、全体の約3割が志望しています。昨年度に比べると、国立大学はほぼ同率ですが、公立大学志望が10名減って私立大学志望が10名増えています。県内の3国公立大学が人気です。短期大学は医療や保育など、資格取得を目指す学校に志望者が集まっています。また、専修学校等志望者が昨年度より倍増しているのが特徴的で、全体の約2割が志望しています。

就職志望者は31名に減りましたが、そのうち18名が公務員志望者です。昨年度は、公務員ののべ合格者は58名(実合格者25名)で県内1位という結果を収めています。学内講座に積極的に出るなどして、さらに上を目指しましょう。各自、進路達成に向けて本格的に始動しましょう。

第1回進路志望調査結果(2学年) ……国公立志望昨年度並み、公務員志望激増

	前年度(平成30年4月)		今回(令和元年5月)	
	人数	(%)	人数	(%)
国立大	41人	(17.2%)	45人	(19.1%)
公立大	58人	(24.3%)	54人	(23.0%)
私立大	48人	(20.1%)	54人	(23.0%)
国公立短大	0人	(0.0%)	1人	(0.4%)
私立短大	11人	(4.6%)	8人	(3.4%)
専修学校等	37人	(15.5%)	21人	(8.9%)
就職	41人	(17.2%)	52人	(22.1%)
未定	3人	(1.3%)	0人	(0.0%)
合計	239人		235人	

現2年生の国公立志望者は42.1%、例年通りです。県内大学では弘前大学志望者は昨年度並みの27名ですが、青森公立大学は7名増えて22名、青森県立保健大学が8名減って18名となっています。例年と違い、特定の大学に集中するのではなく、散らばっているのが特徴的です。

就職志望者は52人に増え、そのうち8割強の43名が公務員志望です。国家・地方ともに志望があり、中でも青森県職員の事務職と警察官Bに志望が集まっています。早期離職をなくすために、業務内容をよく調べて理解しましょう。また、来月25日に行われる職場訪問も判断材料として活用しましょう。

*1学年の第1回進路志望調査は現在調査中ですので、次号で紹介いたします。

《進路指導部からお知らせ》 ★青森県立保健大学公開講座

アウガ: 6/22(土)「子育てにやさしい社会」、下北文化会館: 6/8(土)「子供の交通安全」「高齢者の健康と安全」
保健大学: 7/6(土)「身体の構造と動作の仕組み」

7/20(土)「学生たちが得た健やか力向上の知恵」「しあわせ・健やか・こころの健康づくり」

*学校を通じての申し込みは締め切りました。興味のある人は各自で講座開催日の7日前までに申し込むこともできます。

《大学入試改革》

センター試験は現3年生が受験する来年1月が最後となります。そして、現2年生が受験する2020年度から「大学入学共通テスト」が実施されます。

国語は古文・漢文を除く「国語総合」の内容に、記述式問題が3問（20～30字程度、40～50字程度、80～120字程度で各1問）導入。数学は数学Ⅰの内容に、記述式問題が3問導入。英語は従来と同様のマークシート式試験が2023年度まで、「大学入学共通テスト」の中で受験が可能で、出題内容は「聞く」と「読む」の2技能を問います。ただし、2020年度から、国立大学志望者は民間事業者による「外部資格・検定試験」の受験が必須になることから、国立大学志望者は「外部資格・検定試験」「大学入学共通テスト」その後の「個別試験」と3つの試験対策をしなければならず、負担が大きくなります。私立大学は各大学の判断で、「大学入学共通テスト」と「外部資格・検定試験」のいずれか、または両方の選択が可能となります。なお、2024年度以降は、外部の民間事業者による「資格・検定試験」に全面移行します。

昨年6月18日に大学入試センターから発表された「『大学入学共通テスト』における問題作成の方向性等」の中で、「**過年度卒業生用の別の問題は作成しない方向で検討**」するとされています。それというのも、学習指導要領が改訂された場合には、高校卒業年による出題内容変更など、いわゆる「経過措置」が取られるのが通例となっているからですが、今回は出題方針の変更であるためそれがありません。その意味では、今年の3年生は**浪人して翌年度(2020年度)受験は、難しくなる**ことが容易に予測できますので対策しておきましょう。

なお、ここに掲げた内容やスケジュールは変更する可能性があります。

模試・講習情報

◎講習

【3学年】

- ・平常講習第Ⅱ期（英語、数学、国語、地歴B、理科）
6月5日（水）～7月5日（金）15:50～18:40

◎模擬試験

【3学年】

- ・進研マーク模試
6月8日（土）8:40～15:30 国語、数学、英語
6月9日（日）8:40～12:40
文系：地歴公民、理科基礎、自己採点
理系：政治経済、理科、自己採点
*7月6日（土）、7日（日）進研記述模試

【1、2学年】

- 7月6日（土）進研記述模試 国語、数学、英語
1学年 8:40～12:35
2学年 8:40～13:55 予定

《就 職 news》

★公務員希望生へ

6月の公務員学内講座は下記の通りです。今回が学内講座の最終日となります。

○6月13日（木）15:45～17:15

また、いよいよ国家公務員試験の申し込みが始まります。そのため本校では「**公務員ガイダンス**」を実施しています。日程は下記の通りです。

◎6月14日（金）15:50～18:00

☞**国家公務員一般職・税務職員**インターネットの
申込期間…6/17～6/26

★民間就職希望生へ 7月の求人票解禁迫る！

これからの**スケジュール**について

■就職支援対策講座

6月18日 「求人票の見方」

7月 2日 「履歴書の書き方」

7月 9日 「就職作文の書き方」

■企業説明会（ホテル青森）

7月11日

K I T Aの時間における情報収集・面談の時間は、もう取れません。休み時間等に指導しますが、そろそろ**本格的に自分で動きましょ**う。

「望遠鏡」

進路指導主任 鈴木 龍子

一台の天体望遠鏡が、本校3階進路資料コーナーに設置されている。長い間地学室に眠っていたものだが、昨年秋から、広いベランダの窓に向けて置かれた。夜空に向けてと煌々と輝く月がくっきり見えた。講習で遅くまで残る3年生達は文系理系問わず望遠鏡の周りに集まり、覗いた先に見える月のクレーターに歓声を上げた。そこにあることは知識でわかっているも実際に自分の目で見ると興奮の度合いが全く違う。受験勉強のきつさも一瞬和らぎ、はしゃいだ雰囲気が漂った。

さて、2019年4月10日。人類は史上初、ブラックホールの画像を撮影することに成功した。なしえたのはイベント・ホライズン・テレスコープという、地球上の8つの電波望遠鏡を結合させた地球サイズの仮想的な望遠鏡である。これを「偉大な科学的業績」とした発表者が今あるのも、きっと最初是一台の望遠鏡と、観たい知りたいという強烈な好奇心だったのではないかとふと思った。大学の入試が変わるとか、世間の変化がいかにもめぐるしくても、資料コーナーの望遠鏡を見ると、宇宙に繋がっていくような、「学ぶこと」の全ての基本が確かにここにあるような不思議な気分にとらわれる。

あの場所から月を観測できる絶好の時期は秋になります。今年も観測会をやる予定。興味のある人は是非どうぞ。難しいことはありません。レンズを覗いてみるだけです。